

平成30年度

事務事業評価表 A (平成29年度の実績評価)

記入年月日
平成 30 年 4 月 3 日

Table with columns for business name, policy system position, financial position, budget items, and legal basis. Includes details for '日本下水道協会参画事業' and '下水道の整備'.

(Do) 1. 事務事業の現状把握(その1)

Table with two main columns: ①事務事業の概要 (Overall description of the project) and ②担当者が行う業務の内容・やり方・手順 (Tasks, methods, and procedures). Includes details about sewerage management activities.

(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移

Table showing performance indicators and trends for the project. Columns include: ①手段 (Methods), ②対象 (Targets), ③意図 (Intentions), and various performance metrics from 28th to 32nd fiscal years.

(3) 投入量(事業費)の推移

Table detailing the input volume (project costs) over time. Columns include fiscal year (28th, 29th, 30th), actual performance, and planned budget, with sub-categories for financial and personnel costs.

Table showing the internal breakdown of project costs. It compares the 29th fiscal year's actual costs with the 30th fiscal year's budget, including items like subsidies and personnel expenses.

(4) 当該年度の実施内容

Table for implementation content, divided into 30th, 31st, and 32nd fiscal years. Includes a note about entering content by fiscal year and a list of main projects with an arrow pointing to the right.

事務事業名	日本下水道協会参画事業	事務事業No.	50501000113	所属課	下水道課
-------	-------------	---------	-------------	-----	------

【Do】 1. 事務事業の現状把握(その2)

(5) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか? 下水道事業開始当初から、事業運営のための先進技術や経営の手法等の情報の提供を受けるため協会に加入している。
(6) この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者)からどんな意見や要望が寄せられているか? 特になし
(7) 前回の事務事業評価に対する改革・改善の具体的内容 現状維持

【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。

評 価 項 目

目的 妥当性	①政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか? 意図することが結果に結びついているか?) <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている 下水道事業を推進するためには、事業経営手法や管渠整備の技術について情報を得ることは必要である。
	②公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか? 税金を投入して、達成する目的か?) (法定受託事業はその名称) <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である 市で実施する公共下水道事業についての情報を得られ妥当である。
有効性	③成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか? 成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか? 何が原因で成果向上が期待できないのか?) <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない 下水道協会主催の研修会への市の職員参加機会はさらに増やす必要があるが、職員が多忙のために参加できないことが多い。
	④廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は?) <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 協会を脱会した場合、研修会や各種資料の提供を受ける機会が失われる。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか? (市以外の取り組みも含む)) (他に手段がある場合) ⇨ 具体的な手段、事務事業名 <input checked="" type="checkbox"/> 余地がない 他に下水道事業団と同様のことを行っているが、研修費や機関紙等の負担金が高額である。
効率性	⑥事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか? やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか?) <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない 市の下水道事業費に基づいて毎年負担金額が決定されるため、負担金額を削減することができない。
公平性	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか? 受益者負担が公平・公正になっているか?) <input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である 事業が研修会の参加や機関紙・研究発表の購読だけなので、人件費の削減はない。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)

(1) 1次評価者としての評価結果 ①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	(2) 全体総括(振り返り、反省点) 下水道協会主催の研修会や経営の手法等の情報提供なので現状維持である。研修会や研究発表会が遠方の開催地なので、なかなか参加することができない。																						
(3) 今後の事業の方向性 <input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 (複数回答可) <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 <input type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる	(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要) <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>低下</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上		○	×	維持					低下	×	×	×
				コスト																			
		削減	維持	増加																			
成果	向上		○	×																			
	維持																						
	低下	×	×	×																			
(5) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策																							
(6) 事務事業優先度評価結果 成果優先度評価結果 ⑨ コスト削減優先度評価結果 ⑥																							

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価 課長確認後の評価 <input type="checkbox"/> A: 継続(現状維持) <input type="checkbox"/> C: 終了、廃止、休止 <input type="checkbox"/> B: 継続(改革改善を行う) <input type="checkbox"/> D: 2次評価へ提出	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合) 確認欄 <input type="checkbox"/>
--	---